

国内最大・最先端のマシンビジョンが集う 「国際画像機器展 2025」、来場者登録を開始いたしました。

2025年9月5日

アドコム・メディア株式会社

コメントの追加 [編1]: 日付は仮。計測用も同様

アドコム・メディア株式会社（東京都新宿区、代表取締役 喜多 野乃子）は、2025年12月3日（水）～5日（金）の3日間、パシフィコ横浜にて開催する「国際画像機器展 2025」の来場者登録を公式ホームページにて開始しました。



◆以下より来場者登録・取材の事前登録が可能です。

https://www.adcom-media.co.jp/ite/registry/?po_250904

展示会概要については以下をご覧ください。

https://www.adcom-media.co.jp/ite/?po_250904

出展のお申込はこちらから（申込締切日：9月10日（水））

https://www.adcom-media.co.jp/ite/exhibit/points/entry/?po_250904

コメントの追加 [編2]: 「?pw_2509XX」はプレスウォーカーの場合の計測用バラメータ。

- prone は「?po_2509XX」
- 自社 HP は?pr_2507XX

以下同様

◆国際画像機器展について

国際画像機器展は1978年開催の「高速度写真と画像計測国際会議」の併設展示会である「国際画像計測機器展」にルーツを持ち、今回で47回目の開催を迎え、『国内最大・最先端のマシンビジョンが集う展示会』として画像処理を中心とした産業技術の発展に貢献してまいりました。

◆国際画像機器展の特長

本展示会来場者の職種は、半数近くが技術・設計部門や研究開発部門です。またご来場の6割近くの方が技術情報に着目されています。なお、来場者のうち製品購入の決定、選定、提案等を行う方が約7割と、商談確度の高い方々の比率が高いことも特長です。（詳細はhttps://www.adcom-media.co.jp/ite/outline/?po_250904）。

◆国際画像機器展、ゾーン・コーナーのご紹介

・特設ゾーン「ロボティクス技術ゾーン」：画像処理技術はこれまで、主にFA分野における品質管理や工

程監視に活用されてきましたが、近年では生成AIやディープラーニングの進化により解析性能が飛躍的に向上。こうした画像処理技術の進化と応用領域の拡大を背景に、本展示会では今年も【ロボティクス技術ノロジーゾーン】を設置します。

- ・画像機器総覧体験コーナー・カタログ展示コーナー：光マシンビジョン・画像処理製品検索ポータルサイト『[画像機器総覧](#)』が体験できます。産業用、工業用カメラをはじめ、画像処理関連の最新の製品情報がご覧いただけるとともに、本展示会出展社の製品を掲載した特集ページもあります。併設ブースでは、『[画像機器総覧](#)』の出品企業様、カタログ展示へ出展されている企業様、協賛団体様のカタログなどを配布します。
- ・動画展示コーナー：説明員のアテンド不要で貴社と製品のPRが可能です。
- ・技術相談コーナー：後援団体、出展社有志の方々のご協力で、ご来場者の疑問にお答えするコーナーを設置します。「こんな事はできないの？」「こんな製品はないの？」など、画像処理でお困りのことや疑問に、各分野の相談員がお答えいたします。

■本リリースに関する報道お問い合わせ先

アドコム・メディア（株）
展示会事業部 内野
E-mail：exhibit@adcom-media.co.jp

■ご出展・展示会に関するお問い合わせ先

アドコム・メディア(株) 展示会事業部
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
TEL.03-3367-0571 FAX.03-3368-1519
E-mail exhibit@adcom-media.co.jp

◆展示会の概要等

○名 称：国際画像機器展 2025

○主 催：アドコム・メディア株式会社

○後 援：日本映像処理研究会、日本インダストリアルイメージング協会

○会 期：2025年12月3日(水)～5日(金) 10:00～17:00

○会 場：パシフィコ横浜 展示ホールD（神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1）

○主な展示内容：

●カメラ／イメージセンサー ●レンズ／フィルター ●その他光学部品／素材／材料 ●ケーブル／コネクタ ●光源／照明 ●画像ボード ●入出力装置 ●画像処理機器・伝送装置 ●画像記録・圧縮展開装置 ●計測・解析用機器 ●その他画像関連装置 ●画像ソフト ●その他ソフトウェア ●システムインテグレーション ●機械要素 ●受託開発 ●ロボット制御 ●ロボット部品／材料 ●その他ロボット関連 ●自動化システム／RPA ●AI／ディープラーニング ●クラウド／5G・6G／通信 ●IoT／エッジコンピューティング ●VR／AR／MR ●書籍／Webメディア ●その他

○来場対象：

- 航空宇宙産業：ニュースペースをはじめとする次世代技術やソリューションに関心をもつ企業・研究機関・技術者
- IT業界：AI・ディープラーニング、次世代通信など新たな事業モデルに取り組む企画担当者や開発者
- 自動車産業：次世代の機能やシステムを車体・車内設備・走行環境に取り入れたい企画担当者や開発者
- 建設業界：インフラ整備や、安全・快適な暮らしを可能にしたい設計者や開発者
- セキュリティ業界：より高性能な防犯機器や新しい防犯システム・サービスなどを探す開発・研究者
- 流通・小売、物流業界：新商品開発・効率的な商品管理のためのシステムを検討中の担当者

●介護・福祉・医療などの業界：利用者の行動解析・分析、作業効率化などを求めるシステム管理者

●アミューズメント業界：新感覚のゲームや機器の開発に取り組むプランナーやプログラマー

○入場料：無料（事前登録制）

○前回実績（国際画像機器展 2024）

出展社数：192 社 401 小間

（うちカタログ展示 1 社 1 小間含む。詳細は https://www.adcom-media.co.jp/ite/list/?po_250904）

来場者数：15,686 人

◆アドコム・メディア株式会社について

○所在地：〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27

○代表者：代表取締役 喜多 野乃子

○TEL.03-3367-0571 / FAX.03-3368-1519

○事業内容：展示会の運営、出版事業、学会事務局代行など

○URL：https://www.adcom-media.co.jp/?po_250904

以上